

令和5年度埼玉県ESG債の主な充当予定事業

グリーンプロジェクト

5か年計画における針路と分野別施策	主な充当予定事業	ICMAによるプロジェクト分類
1 災害・危機に強い埼玉の構築		
3 治水・治山対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 埼玉版流域治水対策の継続と深化 ◆ 治山施設・保安林の整備 	<ul style="list-style-type: none"> • 気候変動への適応
10 豊かな自然と共生する社会の実現		
41 みどりの保全と創出	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 身近な緑の保全 ◆ 森林の循環利用の促進 	<ul style="list-style-type: none"> • 生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理
12 儲かる農林業の推進		
54 林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 森林管理道や作業道の整備促進 	<ul style="list-style-type: none"> • 生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理

グリーンプロジェクト

1 災害・危機に強い埼玉の構築

3 治水・治山対策の推進

◆ 埼玉版流域治水対策の継続と深化

河道や調節池の整備、土砂災害対策などを加速化し「防災力」を高めるとともに、情報空白地帯への水位計や河川監視カメラの設置など「減災力」も高める施策を進める。

激甚化する水災害などへの備え

- 河川施設整備の加速化
- いのちと暮らしを守る土砂災害対策
- 流域対策の強化



河川整備



砂防関係施設整備

ITを活用した河川防災情報の拡充

- 河川情報の充実
 - ・水位計、河川監視カメラ等の設置
 - ・水門の遠隔操作システムの導入



河川監視カメラ

グリーンプロジェクト

10 豊かな自然と共生する社会の実現

41 みどりの保全と創出

◆ 身近な緑の保全

市町村や環境団体と協働した緑地の公有地化を行う。



◆ 森林の循環利用の促進

皆伐・再造林や間伐等の適切な実施により「伐って・使って、植えて、育てる」森林の循環利用を促進する。



12 儲かる農林業の推進

54 林業の生産性向上と県産木材の利用拡大

◆ 森林管理道や作業道の整備促進

適切な森林整備の推進や林業経営の効率化及び山村生活環境の改善などを図るため、その基盤となる森林管理道を整備する。



森林管理道

令和5年度埼玉県ESG債の主な充当予定事業

ソーシャルプロジェクト①

5か年計画における針路と分野別施策	主な充当予定事業	ICMAによるプロジェクト分類
1 災害・危機に強い埼玉の構築		
1 危機管理・防災体制の再構築	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 災害対策本部の機能強化 ◆ 災害関連情報の可視化・共有化と迅速な発信・提供 	<ul style="list-style-type: none"> • 手ごろな価格の基本的インフラ設備
2 大地震に備えたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 防災拠点となる公共施設の耐震化の促進 ◆ 橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強 ◆ 無電柱化の推進 ◆ 市街地整備事業の促進 	<ul style="list-style-type: none"> • 手ごろな価格の基本的インフラ整備
3 治水・治山対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ダム・排水機場、護岸砂防施設の計画的な補修や更新 	<ul style="list-style-type: none"> • 手ごろな価格の基本的インフラ整備
2 県民の暮らしの安心確保		
6 交通安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 段差のない歩道の整備 	<ul style="list-style-type: none"> • 手ごろな価格の基本的インフラ整備
3 介護・医療体制の充実		
11 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特別養護老人ホーム等の整備 	<ul style="list-style-type: none"> • 必要不可欠なサービスへのアクセス

令和5年度埼玉県ESG債の主な充当予定事業

ソーシャルプロジェクト②

5か年計画における針路と分野別施策	主な充当予定事業	ICMAによるプロジェクト分類
4 子育てに希望が持てる社会の実現		
17 子育て支援の充実	◆ 放課後児童クラブの充実	・ 必要不可欠なサービスへのアクセス
18 児童虐待防止・社会的養育の支援	◆ 朝霞児童相談所(仮称)の新設 ◆ 児童虐待の発生予防・早期発見・早期対応促進	・ 必要不可欠なサービスへのアクセス
5 未来を創る子供たちの育成		
21 多様なニーズに対応した教育の推進	◆ 特別支援学校の整備	・ 必要不可欠なサービスへのアクセス
22 質の高い学校教育の推進	◆ 安全で快適な学習環境の整備・充実	・ 必要不可欠なサービスへのアクセス
7 誰もが活躍し共に生きる社会の実現		
30 障害者の自立・生活支援	◆ 障害児(者)福祉施設等の整備促進	・ 必要不可欠なサービスへのアクセス

主な充当事業(ソーシャルプロジェクト)

1 災害・危機に強い埼玉の構築

1 危機管理・防災体制の再構築

◆ 災害対策本部の機能強化

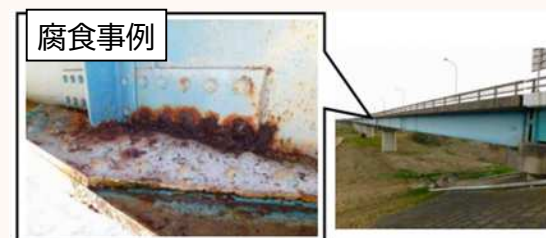
デジタル技術の導入により災害対策本部統括部の情報の収集・加工・発信能力の強化を図る。



2 大地震に備えたまちづくり

◆ 橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強

橋りょうの計画的な点検・修繕・更新を行うとともに、大規模地震の発生に備え、耐震補強を進める。



◆ 市街地整備事業の促進

安全性・利便性向上に配慮した都市基盤を整備し、誰もが暮らしやすく魅力あるまちづくりを進める。



土地区画整理事業により整備された都市計画道路

主な充当事業(ソーシャルプロジェクト)

4 子育てに希望が持てる社会の実現

18 児童虐待防止・社会的養育の支援

◆ 朝霞児童相談所(仮称)の新設

管轄人口の平準化、迅速かつきめの細かい対応を図るため、朝霞市内に県設置8番目の児童相談所(一時保護所付設)を整備する。

➤ 令和7年度開所予定



朝霞児童相談所(仮称)イメージ

5 未来を創る子供たちの育成

22 質の高い学校教育の推進

◆ 安全で快適な学習環境の整備・充実

県立高校にスロープ設置やエレベーター設置等のバリアフリー化を実施し、歩行に障害のある生徒が進学先の高校を幅広く選択できるよう、安全で快適な学習環境の充実を図る。

(スロープ整備)



(エレベーター整備)



改修イメージ